

21名の参加で、今村先生のフォニックス講座2回目と1時間の授業の進め方についての交流を行いました。

1 今村先生のフォニックス講座 -フォニックス取り入れのポイント-

- フォニックスを教える目的は「英語を一人読みできる子ども育てる」ため。
- 「Hi, friends!」で習ったたくさんの表現を使い、絵を見せながらABCからではなく、会話から入る。
- Letter” B” , sounds like[b], [b][b][buk]といった単音から、2文字” ch” ” sh” 等まで指導。
- 学校で練習する単語リストは、家でもトイレか机の前に貼らせて練習徹底させる。
- 毎時間の小テストやALTとの個人面談テストで読めているか一人一人実態把握し、昼休み等に補充指導。
- 教科書に入ったら、一斉にリピートではなく自分達でまず読ませ、読めないところを練習する。
- 慣れてきたら、同じ読み方ルールの単語をたくさん見せて、規則性を自分達で発見させる。

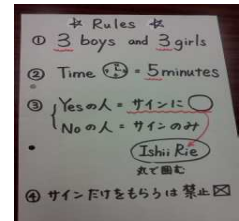
2 1時間の授業の進め方-1年生と2・3年生グループに分かれて交流しました。

【1年生活動ルール例】



〈1年生〉

○活動は、子どもの人間関係作りを考慮して行う。一斉に自由にやるよりも、ペア・班・キャタピラー等で慣らしてからがよい。4人班だと一人3人と会話できる。相手の良い点・気づいた点・参考になった点を言わせる。



- 教師の立ち位置が大切。全体を把握して、子どものつまづきをサポートする。
- 教科書を白抜きにして、スキット作成をさせると自己表現力がつく。

〈2・3年生〉

- 稲岡先生の授業を参考に、オリジナルチャンツ→リスニング→チャット→発表→チャットや発表で聞いた文をノートに書く→毎時間点検
- 本文の音読（インプットの徹底）リスニング→内容 Q&A→黙読→スラッシュ入れてペアで音読練習→教科書閉じて Q&A→マンブリング
- 本文の内容にあった読み方（間をとる・表情をつける）が難しい→3人組でアドバイザーを作ってはどうか。
- 3年生は、卒業後を考え、自力でいろんな人とできるように意識して指導していく必要がある。
- 教科書の訳をしないと安心しない生徒がいる→教科書の内容を知ることがゴールではなく、教科書で学んだことを使って何が出来るようになるか、を意識して指導していく。

【参加者の感想から】

英語を教える視点は、「〇〇についてコミュニケーションするために、△△を教える」でありたいと思いました。フォニックス・文法・発音・読み・書きはあくまでも手段で目的にしてはいけないなあと痛感しました。

今村先生のように、自分自身が笑顔で授業を楽しみ、つまづく生徒の見取りと助ける手立てをしっかりとできるようになりたい。

生徒の話す・聞く態度を育てるためにもレポーティングを取り入れる必要性を感じました。

【1時間流れの例-新出文法導入-】

- あいさつ
- ペアで簡単な会話→相手が話した内容を発表
- 会話を通した今日の文法事項の理解
教科書の Basic Dialog を使って
- 今日のめあてを確認
- Basic Dialog を読む(場面確認)
CD→CD リピート→1分間で暗記→ペアで覚えたか確認→ペアで発表
- Listening
リスニング問題を解く→現在完了形の文を聞き取って覚える→覚えた文を書く。
- Let's try
ペアで会話作成、オリジナルで理由や“落ち”があるように工夫→次時に発表（発表希望多）
- 本時のまとめ

今回も今村先生、みなさんの熱心な協議のおかげで内容の濃い会になりました。1時間の流れ、またやりたいと思います。(文責 事務局 松尾)

～平成25年度前期 サークル活動予定～ 8月3日(土)お見逃しなく！

6月22日(土)1時半～ 小学校外国語活動ワークショップ+小中連携+フォニックス指導

☆8月3日(土)1時～ 「授業名人 稲岡先生(姫路市豊富中学校)講演会」

8月24日(土)1時半～ 2学期の授業づくりワークショップ

☆南筑後外国語(英語)科教育研究サークル 6月の会案内☆

◇日 時：6月22日(土) 受付13:00 開会13:30～16:30

◇場 所：筑後市勤労家庭支援施設(サンコア) 第5講習室 (TEL 0942-53-2516)

◇内 容： 小学校の先生方のご参加お待ちしております!!!

1 演習「音と綴りをつなぐフォニックスの指導」今村先生による連続ミニ講座、最終回です。

1年生だけでなく、2・3年生でも読みで躰生徒の指導に役立ちますよ。

2 演習「小学校外国語活動の授業づくり」柳川市立両開小学校 古賀先生に“Hi, friends!”
を使っの授業の進め方を紹介して頂きます。” Hi, frinds!2!をお持ちの方は、アルファベットカードを切り取って名前を書いてご持参ください。

3 交流「小中の連携について」小学校外国語活動と中学校英語科が子どもにとってつながるものなる授業の在り方について、話し合ひましよう。

◇お問い合わせ 松尾 直子 携帯:080-1795-3536 E-mail: naokomatsuo@gmail.com

◇参加申し込み 広川中学校 古川 志乃 (FAX: 0943-32-6333)

*資料・会場準備の都合上、事前の参加申し込みをよろしくお願ひします。

下記の様式にご記入の上、そのままお送りください。

FAX 送信票

平成25年6月20日(木)までにお送りください。

送信先	広川町立広川中学校 古川 志乃 宛
	FAX: 0943-32-6333 電話: 080-1795-3536
送信元	◇学校名 () ◇氏名 () ◇連絡先 (TEL) メール等 ()
<input type="checkbox"/> 6月の会(22日)に参加します	